

ダイアンサス

コロナ・チェリーマジック™ & バレンタイン

■ **コロナ・チェリーマジック**は、AAS(オール・アメリカ・セレクトション)とフローロセレクト・クオリティマークをダブルで受賞した、直径 6-8cm の超大輪の花弁をもつ、アウトドア・パフォーマンスに優れたダイアンサスです。花色は、ソリッドチェリーとラベンダーのシェードで、中央にはチェリーカラーのドットが付きまします。アメリカでは、この花色パターンを「タイ・ダイ(脱色感のある色合い)」呼んで、ある種のユニークカラーとして受け入れられています。株はコンパクトで、とても開花の早いダイアンサスです。

■ **バレンタイン**は、内側にはっきりした赤色のトーン、外側にホワイトを配した、愛らしいピコティパターンのダイアンサスです。小鉢やポットアイテムとしても適したバリエイティブです。

■ コロナチェリーマジック、バレンタインとも草丈 20-25cm、日あたりのよい場所を好む花壇用に最適の植物です。

コロナ・チェリーマジック & バレンタイン

学名: *Dianthus chinensis*

種子粒数の目安: グラムあたり 1,600 - 2,000 粒

プラグ生産のガイドライン

プラグトレイのサイズ

406 穴か、それよりも大きなサイズのプラグトレイを推奨します。

播種

ピート主体の新しい、土壌の通気性と水もちにむらがない、にくい培地(用土)を用いましょう。パーミキュライト等で覆土します。水は十分にかけますが、次に水やりをするまでは少し乾くような管理をします。

管理温度

15 - 22°C

照度

電照等による補光は必要ありません。

肥料

ステージ 3: 50ppm で、20-10-20 と 14-0-14 を交互に与えます。

ステージ 4: 肥料の比率と間隔は同じですが、濃度を 100ppm に上げます。

PGR(矮化剤)

基本的に矮化剤をかけなくても形よく仕上がりますが、コロナ・チェリーマジックもバレンタインもボンザイ、B-ナインともによく反応します。プラグのステージ 3 の早いうちに、ボンザイ 6ppm を葉面で与えると、幾分おとなしく仕上がります。

鉢上げから出荷までの栽培管理

適正なポットサイズ

コロナ・チェリーマジック、バレンタインともに 10cm くらいを上限とした方がポットにフィットした株に仕上がります。

温度

15 - 22°C

肥料

株が活着してから、カルシウム主体の汎用肥料が比率が 15-5-15 の肥料を 100ppm で週に 1, 2 回あたえます。

PGR(矮化剤)

通常のダイアンサス同様、コロナチェリーマジックもバレンタインも矮化剤にとってもよく反応します。一例として、鉢上げ後 2 週で 20ppm のボンザイを葉面で与え、さらに効き具合によっては、その 10 日から 14 日後に 20ppm でもう一度与えると効果が見られます。ボンザイの代わりに、B-9 の 5,000ppm とサイコセルの 1,000ppm のタンクミックスを与えてもほぼ同様の効果を得ることができます。

生産期間の目安

コロナ・チェリーマジック

播種から開花: 10-12 週間

バレンタイン

播種から開花: 13-14 週間

播種から開花: 11-12 週間(8 月播種の場合)

生産中の留意点!

ウドンコ病にかからないような管理を心がけましょう。ウドンコ病に効果のあるピロールやパイパラリンのような薬品成分は、植物に薬害を及ぼす可能性があります。